

【講演者・プログラム等】

ハイライト = オンライン参加

※敬称略

1日目 - 9月10日神戸 神戸芸術工科大学 吉武記念ホール			
9:00-9:15	15分	シンポジウム紹介スピーチ	マウロ・ヴォルピアーノ POLITO Japan Hub 都市遺産の保存と向上
9:15-10:25	70分	講演（ランドスケープアプローチ） 座長：クラウディア・カッサテラ（トリノ工科大学ジャパンハブ）	赤松 加寿江 京都工芸繊維大学准教授 「テロワール」研究に関する日本とイタリアの比較 内容：イタリアワインと宇治茶の背景について
			宮脇 勝 名古屋大学准教授 景観遺産と計画、イタリアと日本の比較
			クラウディア・カッサテッラ トリノ工科大学 景観美の保存と向上
			座談会（20分）
10:25-10:40	15分	休憩	
10:40-11:15	35分	開会 当局による歓迎・挨拶 MC:ジュゼッペ・ペッツォッティ	マルコ・プレッチェ 在大阪イタリア総領事
			ステファノ・コルニャーティ トリノ工科大学学長
			松村 秀一 神戸芸術工科大学学長
			久元 喜造 神戸市長
11:15-11:30	15分	神戸市基調講演- 座長:マウロ・ヴォルピアーノ、畑友洋	岡本 知佳子 神戸市都市局部長 神戸市の建築遺産と都市遺産に関する政策と介入
11:30-12:00	30分	歴史的な都市と保存の原則 - 基調講演1	西村 幸夫 國學院大學観光まちづくり学部長 元神戸芸術工科大学教授 日本における歴史都市とその保全の考え方
12:00-13:10	70分	昼食	

13:10-13:50	40分	歴史的な都市と保存の原則 - 基調講演2	宮城 俊作 ランドスケープアーキテクト、ハーバード大学デザイン大学院ランドスケープアーキテクチャー客員教授 アンジェラ・バルバネンテ イタリア都市計画協会会長
-------------	-----	----------------------	--

パラレルセッション1			
場所:3号棟クリエイティブセンター プレゼンテーションルーム			
14:00-15:05	65分	伝統的で革新的な技術による建築遺産と災害後の復興を実現 座長:アンドレア・ボッコ(トリノ工科大学 ジャパンハブ)	山之内 誠 神戸芸術工科大学教授 <i>伝統的な木造建築の保存と修復</i>
			マウロ・ヴォルピアーノ POLITO 建設史研究センター(CHG) <i>建築技術の歴史を探る</i>
			アレッサンドロ・ファンティッリ トリノ工科大学 西脇 智哉 東北大学准教授 <i>建設業界における UHP コンクリートの過去、現在、未来</i>
			セルジオ・グリアンドロ トリノ工科大学 ISAAC チーム 文化遺産保全のためのロボットについて： 閉鎖空間の探索とモニタリング
15:05-15:20	15分	休憩	
15:20-16:20	60分	上記セッションの続き	益子 智之 早稲田大学専任講師 <i>緊急対応とリカバリーイニシアティブについてイタリアと日本のプロセスの比較</i>
			青木 孝義 名古屋市立大学教授 ドナート・サビア トリノ工科大学 <i>地震リスクに関する土木工学</i>
			座談会 (30分)

パラレルセッション 2			
場所:吉武記念ホール			
14:00-15:30	90分	建築と都市の遺産 遺産の制作プロセス 座長：フィリッポ・デ・ピエリ(トリノ工科大学)	北 英久 YKK 不動産株式会社代表 都市計画・住宅設計に関するエネルギー効率実験について
			谷口 景一郎 東京大学特任准教授 住民の行動を考慮したパッシブタウンの性能評価と分析方法
			ジョゼフィーヌ・ブッゾーネ トリノ工科大学 遺産としての 20 世紀の集合住宅 日本の団地の保存と変容
			ニコール・デ・トニーニ トリノ工科大学 イヴレーア市のユネスコ世界遺産への推薦と登録
			フィリッポ・デ・ピエリ トリノ工科大学 タイトル未定
			座談会 (20 分)
15:30-15:45	15分	休憩	
15:45-16:50	65分	上記セッションの続き	エレナ・デラピアーナ トリノ工科大学 文化遺産としての工業デザイン 日本とイタリアの往復
			ミケーラ・ロッシ トリノ工科大学 国際博覧会とその遺産
			マリオ・クチネッラ アーキテクト スタジオ 2025 年大阪万博・イタリア館の現在と未来
			座談会 (20 分)

(参考)

2日目 - 9月11日 京都 京都信用金庫会場			
午前中		京都信用金庫主催の追加活動(未定)	京都の視察や、庭園や歴史的建造物などの文化財の保存管理のための伝統工芸の懇談会
14:00-14:10	10分	歓迎の挨拶	京都信用金庫 代表
14:10-14:15	5分	チェアグリーティング	マウロ・ヴォルピアーノ トリノ工科大学日本ハブ
14:15-15:25	70分	都市遺産の探索 座長:未定	陣内 秀信 法政大学名誉教授 江戸東京研究センター創設者 「領土」概念の日本文脈への応用
			アンドレア・ポッコ トリノ工科大学日本ハブ 伝統の未来 再生の技術と材料
			栗生 はるか 法政大学 伝統的な銭湯の新たな生活と、その複数の遺産価値
			座談会(20分)
15:25-15:40	15分	休憩	
15:40-16:50	70分	遺産分野における官民協力 座長:サラ・アブラム (Centro del Restauro della Venaria Reale and Politecnico di Torino)	ローラ・フォルナーラ サンパオロ会社 ピエモンテのユネスコサイトをサポートします。慈善団体の活動範囲を、修復から景観まで広げていく。
			サラ・アブラム、カルラ・バルトロツィ Centro del Restauro della Venaria Reale and Politecnico di Torino 建築遺産の修復に対する文化的・運用的アプローチ
			水谷 義彦 信用金庫 1000年続く祭りを支える地域密着型の銀行の取り組み
			座談会(20分)
16:50-17:00	10分	閉会	ジャパンハブ&パートナーズ(未定)